

# ADR Series

## 【 デジタル式ディケード標準抵抗器 】



デジタル式ディケード標準抵抗器は本体にCPUを内蔵し、コンピュータで制御するリモートモード、またはローカルモードで簡単に任意の抵抗値が設定可能です。更に、白金測温抵抗体Pt100等の各温度における抵抗値が記憶されており、自動計測による測定時間の大幅短縮及び経費節減が可能です。抵抗素子には温度係数、長期安定性等で高い評価を得ている当社の超精密金属箔抵抗器を使用し、更に二重シールド構造等により高精度、高安定を実現した製品です。

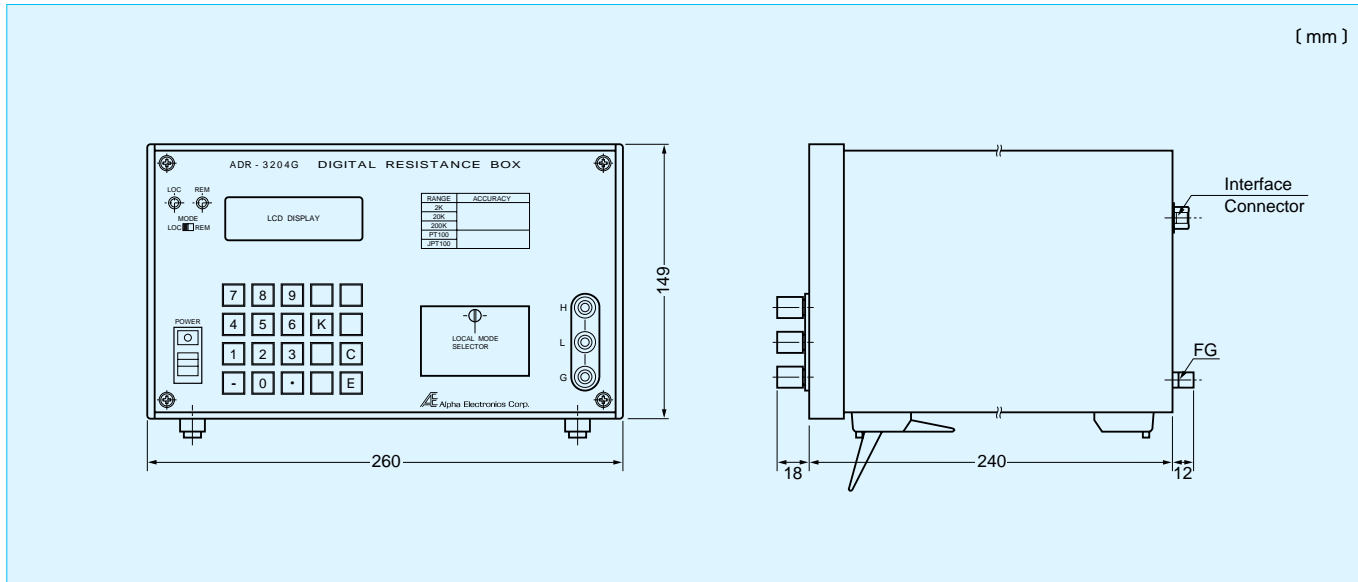
### 特長

- GP-IBまたはRS-232C接続によるコンピュータ制御可能
- 6<sup>1</sup>/<sub>2</sub>桁、精度0.005% + 2m を実現
- 抵抗温度係数5ppm/ 以下
- 経年変化50ppm/年以下
- 低熱起電力ターミナルを使用
- 二重シールド構造により、外部ノイズの影響を受けにくい
- 100ms以下の素早い応答速度で任意の抵抗値を簡単に設定可能
- インターフェース仕様を公開

### 重量

5kg (11 lbs)

### 形状



### 仕様

形式	最小抵抗値	最大抵抗値	分解能( )	精度	最大電力
ADR-1202*	0.200	1.999999k	0.001	±( 0.005% + 2m )	0.5W
ADR-3204*	0.200	1.999999k	0.001		
	0.20	19.99999k	0.01		
	0.2	199.9999k	0.1		

\*G = GP-IB  
R = RS-232C(D-SUB 25)  
例 /Example : ADR-1202G

ADR-1202シリーズは上記の単レンジのみに対応します。  
ADR-3204シリーズはレンジ切り換えにより、3レンジに対応します。  
ADR-1202 series works on a single range.  
ADR-3204 series is convertible to work on three different ranges of decade.